# BEST AVAILABLE COPY

PCT/JP 2004/010701

H 庁 JAPAN PATENT OFFICE

28.07.2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2003年 7月31日

出 番 願 Application Number:

特願2003-284055

[ST. 10/C]:

[JP2003-284055]

出 願 人 Applicant(s):

独立行政法人理化学研究所

株式会社ネクスト

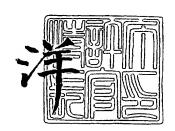
REC'D 16 SEP 2004 PCT WIPO

PRIORITY DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1 (a) OR (b)

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2004年 9月 2日





【曹類名】 特許願 【整理番号】 P6888

【提出日】平成15年 7月31日【あて先】特許庁長官殿【国際特許分類】GO1N 1/00

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】 山澤 建二

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】 安齋 正博

【発明者】

【住所又は居所】 . 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】 横田 秀夫

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区渋谷3-18-4 渋谷三丁目ビル7F 株式会社

ネクスト内

【氏名】 鈴木 茂樹

【特許出願人】

【識別番号】 000006792 【氏名又は名称】 理化学研究所

【特許出願人】

【識別番号】 301032160

【氏名又は名称】 株式会社ネクスト

【代理人】

【識別番号】 100097515

【住所又は居所】 東京都港区芝5丁目26番20号 建築会館4階 アサ国際特許

事務所

【弁理士】

【氏名又は名称】 堀田 実

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 027018 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 特許請求の範囲 1

 【物件名】
 明細書 1

 【物件名】
 図面 1

 【物件名】
 要約書 1

 【包括委任状番号】
 9600194

# 【書類名】特許請求の範囲

# 【請求項1】

- a) 生体適合性を有しかつ水和反応で硬化する粉末骨材を平面状の粉末層に形成する粉末 層形成ステップと、
- b) 該粉末層の一部に生体適合性を有する水溶液を噴射し、噴射部分を水和反応で硬化させる部分硬化ステップと、
- c) a) とb) のステップを繰り返して積層し、硬化部分が連結した所望の3次元構造の 人工骨を成形する人工骨成形ステップと、

を有することを特徴とする粉末積層法による人工骨成形方法。

# 【讀求項2】

前記粉末骨材は、燐酸カルシウム等の無機成分とその他の骨成分からなり、

前記水溶液は、水と水溶性の生体由来成分の混合液である、ことを特徴とする請求項1 に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項3】

前記粉末骨材は、燐酸カルシウム等のカルシウム塩、ハイドロオキシアパタイト、人骨、動物骨、アルミナ、コラーゲン、またはこれらの混合物である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項4】

前記水溶液は、可溶性コラーゲン、プルテオグルカン、リンクプロテイン、酒石酸ナトリウム、PH 調整液、骨成長因子、フィブリン、PRP(血小板富加血清)、各種多糖類、アミノ酸ポリマー、またはこれらの混合物と水の混合液であることを特徴とする請求項1に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項5】

液層で互いに反応して硬化反応を生じる2種以上の混合液を別々の容器に入れて複数のインクジェットノズルから噴射して噴射部分で混合し硬化させる、ことを特徴とする請求項4に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

# 【請求項6】

請求項4の成分以外に人工骨の高分子成分の架橋反応や重合を高めるための成分は反応や 重合を受ける生体成分と別容器に入れて異なるインクジェットノズルから噴射して目的箇 所で混合する、ことを特徴とする請求項4に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

# 【請求項7】

前記 c )のステップの後に、 d )圧力の変化を利用して、前記人工骨の内部に含まれる気体を排出し、水和反応により硬化部分を更に強化する人工骨強化ステップ、を有することを特徴とする請求項 1 に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項8】

前記人工骨強化ステップの後、もしくは c) のステップの後に成形した人工骨を直接オートクレーブで高温高圧の水蒸気下で硬化反応の促進を行なう、ことを特徴とする請求項1または7に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項9】

生体高分子を混合して成形した人工骨の生体高分子同士の反応あるいは他の成分との反応を起こさせるために、真空状態もしくは酸素を取り除いた雰囲気下で高温加熱処理する、ことを特徴とする粉末積層法による人工骨成形方法。

#### 【請求項10】

- a)対象とする骨を一定の方向に順次移動して、切断断面の2次元データを作成する2次元データ作成ステップと、
- b) 該2次元データから骨を構成する複数の組織別のラピッドプロトタイピング可能なデータを作成する組織別データ処理ステップと、
- c) ラピッドプロトタイピング装置を用いて複数の組織構造からなる人工骨を成形する人工骨成形ステップと、

を有することを特徴とする粉末積層法による人工骨成形方法。



前記組織別のデータは、海綿骨、骨梁、管腔部、皮質骨から選択された複数のデータからなる、ことを特徴とする請求項10に記載の粉末積層法による人工骨成形方法。

# 【魯類名】明細魯

【発明の名称】粉末積層法による人工骨成形方法

## 【技術分野】

[0001]

本発明は、粉末積層法による人工骨成形方法に関する。

# 【背景技術】

# [0002]

ラピッドプロトタイピング(Rapid Prototyping)は、積層造形法とも呼ばれ、物体の断面形状を積層し、3次元物体を創成するものである。また、ラピッドプロトタイピングの一種であり、材料として粉末を用いる積層法(粉末固着法)は、非特許文献 1、2 及び特許文献 1 ~ 5 に開示されている。

さらに、粉末積層法を用いて生体を構成する眼球、歯牙、骨等を人工的に成形する手段として、特許文献6~9が開示又は出願(未公開)されている。

## [0003]

特許文献6の「立体カラーコピー方法及び装置」(未公開)は、試料を一定の方向に順次押し出して切断し、切断断面の2次元画像を撮像する試料断面撮像ステップ(A)と、2次元画像から試料の3次元内部構造を演算しこれをカラーラピッドプロトタイピング可能なデータに変換するデータ処理ステップ(B)と、カラーラピッドプロトタイピング装置を用いて立体カラー模型を製作する立体カラー模型製作ステップ(C)とを有するものである。

# [0004]

特許文献7の"Mass production of dental restoration by solid free-form fabrication methods"は、(a)セラミック又は複合材料の層を形成し、(b)その層に結合剤を付加し、(c)(a)と(b)を多数回繰り替えし互いに結合された多数の層を形成して歯の補綴物の形状に成形し、(d)成形した材料を補強して歯の補綴物を製造するものである。

#### [0005]

特許文献 8 の"Mass production of shells and models for denntal restoration produced by solid free-form fabrication methods"は、(a) デジタルデータを用いて歯の補綴物のシェル形状を準備し、(b) ポリマー材の層を形成し、(c) (b) を多数回繰り替えし互いに結合された多数の層を形成してデジタルデータに基づくシェル形状を成形するものである。

# [0006]

特許文献 9 の「人工骨成形方法」は、(a) 生体用粉末材料および液体材料を、噴射装置のノズル先端近傍まで異なる流路によって運ぶ工程、(b) 前記噴射装置のノズルから、前記生体用粉末材料および液体材料を固体表面に混合噴射し、前記固体表面に前記生体用粉末材料および液体材料の混合物を付着させることにより層を形成させる工程、および(c) 前記層にさらに前記生体用粉末材料および液体材料を混合噴射して前記混合物の付着面の積層を繰り返すことにより前記層を複数層重層させて骨の三次元構造物を立体形成させる工程、を含むものである。

# [0007]

【非特許文献1】山澤、安齋、他、"カラーRP機による多色モデルの製作"、第19回ラピッドプロトタイピングシンポジウム、2000、PP. 63-65

【非特許文献 2 】山澤、安齋、他、"積層造形法による分子構造の実体化"

## [0008]

【特許文献1】米国特許第5204055号明細書、"Three-dimensional printing techniques"

【特許文献2】米国特許第5902441号明細書、"Method of thr

ee dimensional printing"

【特許文献3】米国特許第6375874号明細書、"Method and apparatus for prototyping a three dimensional object"

【特許文献4】特開平9-324203号公報、「粉末積層法による三次元形状創成 方法」

【特許文献 5 】 特願 2 0 0 2 - 2 0 5 8 2 5 号明細書、「機能性材料の積層造形方法」、未公開

【特許文献 6 】特願 2 0 0 2 - 2 2 6 8 5 9 号明細書、「立体カラーコピー方法及び装置」、未公開

【特許文献7】米国特許第6322728号明細書、"Mass production of dental restoration by solid free-form fabrication methods"

【特許文献 8】米国特許出願第 20020064745号明細書、"Mass production of shells and models for denntal restoration produced by solid free-form fabrication methods"

【特許文献9】特願2002-377836号明細書、「人工骨成形方法」、未公開 【発明の開示】

# 【発明が解決しようとする課題】

# [0009]

従来、人工骨はステンレス、チタン合金等の金属材料、耐摩耗性のプラスチック等から作られ骨置換術に使われてきた。これらの人工骨は機能不全の関節機能を代行するものであるが、金属材料や耐摩耗性プラスチックは、磨耗や腐食、膨潤等の経時変化を起こすため、長期間使用することができない問題点があった。

一方、近年、セラミックを型に入れて焼成し、あるいは焼成済みのブロックから削りだして対象とする骨と同形状の人工骨を作ることが可能になってきた。しかしこのような人工骨は、単に外観構造のみを同一にしたものであり、磨耗や腐食、膨潤等の経時変化は起こさないものの、生体適合性や吸収置換に関しては問題が残っていた。

#### [0010]

本発明は、かかる問題点を解決するために創案されたものである。すなわち、本発明の目的は、対象とする骨と同一形状を有し、かつ生体骨に類似の性質と成分を有し、骨置換術において移植可能な人工骨を成形することができる人工骨成形方法を提供することにある。

#### 【課題を解決するための手段】

# [0011]

本発明によれば、a)生体適合性を有しかつ水和反応で硬化する粉末骨材を平面状の粉末層に形成する粉末層形成ステップと、b) 該粉末層の一部に生体適合性を有する水溶液を噴射し、噴射部分を水和反応で硬化させる部分硬化ステップと、c) a)とb)のステップを繰り返して積層し、硬化部分が連結した所望の3次元構造の人工骨を成形する人工骨成形ステップと、を有することを特徴とする粉末積層法による人工骨成形方法が提供される。

#### [0012]

本発明の好ましい実施形態によれば、前記粉末骨材は、燐酸カルシウム等の無機成分と その他の骨成分からなり、前記水溶液は、水と水溶性の生体由来成分の混合液である。

## [0013]

また、前記粉末骨材は、燐酸カルシウム等のカルシウム塩、ハイドロオキシアパタイト 、人骨、動物骨、アルミナ、コラーゲン、またはこれらの混合物である。

#### [0014]

また、前記水溶液は、可溶性コラーゲン、プルテオグルカン、リンクプロテイン、酒石

酸ナトリウム、PH 調整液、骨成長因子、フィブリン、PRP(血小板富加血清)、各種多糖類、アミノ酸ポリマー、またはこれらの混合物と水の混合液である。

# [0015]

さらに、液層で互いに反応して硬化反応を生じる2種以上の混合液を別々の容器に入れて複数のインクジェットノズルから噴射して噴射部分で混合し硬化させる。

また、上記成分以外に人工骨の高分子成分の架橋反応や重合を高めるための成分は反応 や重合を受ける生体成分と別容器に入れて異なるインクジェットノズルから噴射して目的 箇所で混合する。

# [0016]

また、前記c)のステップの後に、d)圧力の変化を利用して、前記人工骨の内部に含まれる気体を排出し、水和反応により硬化部分を更に強化する人工骨強化ステップ、を有する。

さらに前記人工骨強化ステップの後、もしくはc)のステップの後に成形した人工骨を 直接オートクレーブで高温高圧の水蒸気下で硬化反応の促進を行なう。

また、生体高分子を混合して成形した人工骨の生体高分子同士の反応あるいは他の成分との反応を起こさせるために、真空状態もしくは酸素を取り除いた雰囲気下で高温加熱処理する、ことが好ましい。

#### [0017]

また本発明によれば、a)対象とする骨を一定の方向に順次移動して、切断断面の2次元データを作成する2次元データ作成ステップと、b)該2次元データから骨を構成する複数の組織別のラピッドプロトタイピング可能なデータを作成する組織別データ処理ステップと、c)ラピッドプロトタイピング装置を用いて複数の組織構造からなる人工骨を成形する人工骨成形ステップと、を有することを特徴とする粉末積層法による人工骨成形方法が提供される。

# [0018]

前記組織別のデータは、海綿骨、骨梁、管腔部、皮質骨から選択された複数のデータからなる。

#### 【発明の効果】

# [0019]

上記本発明の方法によれば、生体適合性を有する骨材と水溶液のみを用いるので、生体骨に類似の性質と成分を有し、骨置換術において移植可能な人工骨を成形することができる。

また、人工骨強化ステップ及び必要によりオートクレーブで硬化反応を促進させるので、生体骨に匹敵する強度を持たせることができ、生体内で長期間使用することができる。

#### [0020]

さらに、対象とする骨に基づき、海綿骨、骨梁、管腔部、皮質骨から選択された複数のデータからなるラピッドプロトタイピング可能なデータに作成し、ラピッドプロトタイピング装置を用いて複数の組織構造からなる人工骨を成形するので、対象とする骨と同一形状を有し、かつ内部構造も類似した人工骨を製造することができる。

## 【発明を実施するための最良の形態】

#### [0021]

以下、本発明の好ましい実施形態を図面を参照して説明する。なお各図において、共通 する部分には同一の符号を付し、重複した説明は省略する。

#### [0022]

図1は、骨の構造を示す模式図である。この図に示すように、骨は、動物の骨でも人骨でも、一般に関節を構成する近位骨端及び遠位骨端とその間の骨幹とに大別される。骨端は、表面から関節軟骨、緻密質、海綿質および骨端線からなる。骨幹は、表面から骨膜、緻密質、黄色骨髄、等からなる。

#### [0023]

図2は、骨の断面構造を示す画像である。この図において、(A)は大腿骨、海綿骨、

皮質骨、管腔部を示す全体像であり、(B) は皮質骨であり、(C) は大腿骨海綿骨であり、(D) は骨格線と骨梁厚みを示す図である。

#### [0024]

図1、2から、骨は全体が均質ではなく、複数の組織(海綿骨、骨梁、管腔部、皮質骨、等)からなることがわかる。

#### [0025]

図3は、本発明の人工骨成形方法によるデータの流れを示す図である。この図において、本発明の人工骨成形方法は、2次元データ作成ステップ10、組織別データ処理ステップ20および人工骨成形ステップ30からなる。

# [0026]

2次元データ作成ステップ10では、対象とする骨(動物骨または人骨)を一定の方向に順次移動して、切断断面の2次元データ2を作成する。このステップは実際にカッターを用いて切断しても、CTスキャン等で非破壊的にデータを取得してもよい。得られた2次元データ2をこの例ではCTデータと呼ぶ。

# [0027]

組織別データ処理ステップ20では、2次元データ2から骨を構成する複数の組織別の ラピッドプロトタイピング可能なデータ4を作成する。この例では、CTデータ2から組 織別のSTLファイル3を作成し、次いで各スライスデータ(CTデータ2)から海綿骨 、骨梁、管腔部、および皮質骨に区分した組織別データ4(海綿骨データ、骨梁データ、 管腔部データ、および皮質骨データ)を作成する。

# [0028]

人工骨成形ステップ30では、ラピッドプロトタイピング装置を用いて複数の組織構造からなる人工骨9を成形する。

#### [0029]

図4は、本発明の人工骨成形方法による粉末積層工程を示す図である。この粉末積層工程は、上述した人工骨成形ステップ30に相当する。

この粉末積層工程は、粉末層形成ステップ32、部分硬化ステップ34および人工骨成 形ステップ36からなる。

## [0030]

粉末層形成ステップ32では、生体適合性を有しかつ水和反応で硬化する粉末骨材5を 平面状の粉末層6に形成する。

# [0031]

部分硬化ステップ34では、粉末層6の一部に生体適合性を有する水溶液7 (硬化液) を噴射し、噴射部分6aを水和反応で硬化させる。

# [0032]

人工骨成形ステップ36では、粉末層形成ステップ32と部分硬化ステップ34を繰り返して積層し、硬化部分6aが連結した所望の3次元構造を有する人工骨9を成形する。

#### [0033]

さらに、本発明の方法では、図示しない人工骨強化ステップにおいて、人工骨成形ステップ36で成形した人工骨9を負圧下に保持し、内部に含まれる気体を排出し、水和反応により硬化部分を更に強化する。また、その人工骨強化ステップの後に、オートクレープで高温高圧の水蒸気下で成形した人工骨の硬化反応の促進を行なうことが好ましい。

#### [0034]

図5は、骨の構造に適合するインクジェットヘッドの構成図である。このインクジェットヘッド8は、走査方向(X)に直交する方向に複数のノズルが直列に配置され、管腔部、骨梁、海綿骨、皮質骨にそれぞれ対応して硬化液(水溶液7)の噴射量を変化させ、固着部分とその硬度を制御するようになっている。

また、図4において液層で互いに反応して硬化反応を生じる2種以上の混合液は、図示しない別々の容器に入れて複数のインクジェットノズル8から噴射して噴射部分で混合し硬化させるのがよい。更に、人工骨の高分子成分の架橋反応や重合を高めるための成分は

反応や重合を受ける生体成分と別容器に入れて異なるインクジェットノズルから噴射して 目的箇所で混合するのがよい。

## [0035]

生体の骨組織はハイドロキシアパタイト(水酸化リン灰石)の結晶体で構成される硬い 無機性基質、および、コンドロイチン硫酸(硫酸結合型プロテオグリカン)がコラーゲン I型に埋まってマトリックスを構成している。細胞としては、骨芽細胞と骨

細胞があり、前者は有機性骨基質を盛んに産生し、そこに石灰沈着が起こって層板状の無機性基質ができる。骨細胞は、骨芽細胞が自ら作った骨基質の中に埋まって骨基質形成能を失ったものを指し、骨小腔内にある。もう1種の細胞として、多核で巨大な破骨細胞があり、これは骨基質融解を起こす。骨組織は軟骨組織と同様、結合組織である骨膜に覆われているが、これに含まれるシャーピー線維(type-I collagen)により骨組織と強固に結合していている。

# [0036]

本発明は水分と反応して硬化する特殊なバイオアクティブな人工骨材料(粉末骨材 5)を用いて、焼結プロセスを用いずに人工骨 9 を 3 次元積層成形するものである。また、生体適合性、生体へ吸収置換と強度を高める目的で各反応成分を別々に噴射しながら成形することで通常の反応方法では得られない生体骨に類似の機能と成分及び形状をもった人工骨を作成することができる。

また、本成形方法の特徴として骨内部構造(骨梁、海綿骨)の再現ができるため成分だけでなく構造的にも生体適合性が高く生体骨への置換も早い。

さらには骨内部構造の空隙部分に骨細胞を埋入させることで骨の再生医療のための細胞 支持体(スキャッホールド)としても応用できる。

以下、更に詳細に本発明を説明する。

# [0037]

- 1) 本発明により、X線あるいはMRI等のCT画像から得られた2次元データ2をCAD変換しCAMプロセスで3次元積層造形装置で移植用の人工骨を成形する。この成形方法にはいくつかの条件を満たす必要である。
- a) 粉体層 6 の粉体(粉末骨材 5) の粒子サイズは平均粒子径が 1 0 ミクロン以下であることが、成形強度、硬化反応時間から見て望ましい。粒子が細かいほど硬化時間は早くなり、硬化後の強度も上がる傾向であるが、 1 0 0 ナノメートル未満の粒子に粉砕するのは非常に困難になるため、 1 0 0 ナノメートル以上の平均粒子径を用いる。

また、粒度分布の3倍以上に中間値の離れた2種の粒度をもつ粉体を混合して成形すると充填密度が高くなり空隙率が減ることにより、高い物理強度が得られる。

- b) 噴射する液体相(水溶液7)は水に可溶な成分を主体とする。例としては可溶性のコラーゲン、各種プルテオグルカン、各種リンクプロテイン、酒石酸ナトリウム、各種PH調整用のバッファー成分、をインクジェットノズルが噴射できる粘度に調整する。
- c) 粉体層の平面化にはローラーを用いるのが一般的であり、平滑な表面を作り出すには粉体の粒度、ローラーの回転数、移動速度の調整が必要である。
- d) 成形操作後の人工骨の強度を増加させるためには、成形済み硬化成分が互いに反応することを助ける必要がある。成形操作時には気体も成形物中に含有しており、また噴射による粉体相と液体相の反応が十分でないことがあるため、成形後に追加で反応を完結させる必要がある。

基本的には噴射液層と同じ成分あるいは人工体液の液中に浸漬させて、真空ポンプで印圧(負圧)を加えることにより内部の気体を脱気するともに液層成分の内部への浸透を助ける。

## [0038]

2) 粉体層 6 には、生体適合性が高く水に不溶性の無機成分、特に水和反応により硬化する性質を持つ燐酸カルシウム等のカルシウム化合物が望ましい。また他の水に不溶性あるいは難溶性の成分も微粒子として混合して噴射成形時の粉体ベッドとして用いる。

# [0039]

3) インクジェットノズル8からの噴射液7で人工骨9を作成する際にはその噴射溶液層は生体骨の水溶性の成分とその重合や架橋、結合等を助ける成分からなる。さらに無機成分においては硬化時のPHが重要であるためPH緩衝材も加える必要がある。

# [0040]

生体骨成分としては代表的なものとしてコラーゲンがあげられる。コラーゲンは18種類の型(コラーゲンファミリー)があることが知られている。それぞれの型で臓器特異性があって、例えばI型コラーゲンは主に皮膚・骨・腱など、II型は主に軟骨・硝子体など、II型は主に血管・皮膚など、IV型は主に基底膜などに存在している。骨、軟骨の成形対象はおもにI型とII型のコラーゲンが対象になる。

# [0041]

他の生体骨成分としてのプルテオグリカンは、タンパク質にグリコサミノグリカンが共有結合した分子の総称であり、細胞表面と細胞外マトリックスの主要成分となっている。グルコサミノグルカンはその骨格構造よりコンドロイチン硫酸、デルタマン硫酸、ヘパラン硫酸、ヘパリン、ケタラン硫酸およびヒアルロン酸に分類される。

## [0042]

その他の構成成分としてリンクプロテインが骨、軟骨の強度を高めることが知られている。フィブリン、PRP(血小板富加血清)、各種多糖類、アミノ酸ポリマーなども生体適合性が高く骨の強度を上げることが出来る。

# [0043]

成形した人工骨材料の骨細胞への置換を早める目的で骨細胞成長因子等を液相中に入れて成形することが出来る。特に骨形成因子(BMP)は強力な骨再生の誘導能をもっている。ほかに骨細胞成長、基質成長を促すサイトカインとして塩基性繊維芽細胞増殖因子(b-FGF),トランスフォーミング増殖因子(TGF $\beta$ )、インスリン様増殖因子(IGF-1)等がある。

#### [0044]

4) 骨成成形の液相成分の中には互いに混和すると凝集や沈殿をおこして成形性の低下やノズルからの噴射に不都合が生じる。その際には異なる容器に互いに反応する成分を保存し成形時にことなる回路およびノズルから別々に噴射して目的の粉体層上で混合するようにする。生体骨成分は互いに凝固反応をしてマトリックスや複合体を形成している。このような複雑な成分環境を再現するのには複数の液相系を物理的に分離して機械的にその反応をコントロールして目的箇所で反応させる必要がある。

#### [0045]

5) 成形人工骨の強度と靭性を上げるためには、生体分子の重合による高分子化と、架橋結合による網目構造を作ることが有用である。ノズルから噴射する液体相に重合剤や架橋剤を入れることにより成形後の人口骨の物性を上げて、生体骨に近い人工骨を作成することが出来る。

# [0046]

6) 成形済み人口骨の無機成分の水和硬化反応の促進は高い蒸気圧で、高温度に保つことでなされる。滅菌用オートクレープ内で人工骨を滅菌サイクル中で処理することにより硬化時間の大幅な短縮が達成される。

## [0047]

更にオートクレープの乾燥プロセスで高温、乾燥状態の雰囲気で長い時間、反応処理行うことにより人工骨内の生体高分子は架橋、重合反応をしてさらに強度と靭性が向上する。通常の滅菌工程よりも高温かつ、長時間の工程プロセスなので同時に人口骨の無菌性が確立される。

# 【実施例1】

#### [0048]

粉体の平坦化ローラーのついた3次元積層造形装置の粉体層にα-TCP 燐酸カルシウムの微粉末を用い、インクジェット液層に酒石酸ナトリウム、コンドロイチン硫酸ナトリウム水溶液を用いてローラーで100ミクロンの厚みに平坦にした後の粉体上に液層を

噴射して2次元画像を描いた。その作業を繰り返して粉体層を重積させ立体成形物を作成 した。

硬化していない不要な粉体を成形物から取り除き、成形物を追加的に内部まで硬化させ るためにインクジェット液層と同じ水溶液に浸漬して閉鎖容器中で真空ポンプにて減圧す した。

滅圧処理により成形物内部の気泡を取り除き液層に置換した後、3日間程度室温にて静 置して硬化反応を終了させた。この結果、所望の3次元構造を有する人工骨9を成形する ことができた。

# 【実施例2】

# [0049]

実施例1と同様の装置と粉体層を用いてインクジェット液相に可溶性の0.2%プタコ ラーゲンを酒石酸ナトリウム、コンドロイチン硫酸ナトリウムを含む溶液とは混合すると 析出物を生ずることから、別の系の容器とノズルから噴射してコラーゲン入りの人工骨を 成形した。この方法により、析出物の発生を防止することができた。

# 【実施例3】

# [0050]

コラーゲンとヒアルロン酸を液相に入れて成形する際に別の系の容器とノズルから少量 のグリオキサール溶液を噴霧して人工骨を成形後、水和硬化反応と架橋反応のキュアリン グを行い、約3日後に未反応物を除去するために撹拌精製水中に24時間留置した。

#### 【実施例4】

## [0051]

実施例2と同様の製法にて成形した人工骨を滅菌バックに入れ、オートクレープに入れ て抜気工程で人工骨成形体中の空気を除いた後に、摂氏121度設定で高温、高湿処理を 約1時間行う。(主に水和硬化反応促進)。内部の蒸気を除いた後に摂氏130度の乾燥 工程にて約3時間処理した(コラーゲンの架橋反応促進)。

## [0052]

軟骨のマトリックスはヒアルロナンに分子量の大きなアグリカン(aggrecan, 軟骨プロテオグリカン)が結合し、~40kdの糖蛋白質であるリンクプロテインが両 者の結合を強化してゼラチンとHAから作られた多孔性のマトリックスが、架橋剤に少量 のカルボジイミド (EDCI) を用い、90% (w/v) アセトン/水混液にゼラチン-HAの水溶性スポンジを浸して調製された。このスポンジ型バイオマテリアルは創傷の被 覆やティシューエンジニアリングの足場として作成された。

HAとコラーゲンの複合物は、この2つの成分を酢酸水溶液で凝固させ、グリオキサー ルあるいは過沃素酸酸化デンプンジアルデヒドを介して架橋して調製した。

HAとコラーゲンからなる他の組成物としては乾燥したHA/コラーゲン凝固物をポリ エチレンオキサイドとヘキサメチレンジイソシアナートで架橋して調製された。

ハイドロキシルアパタイトとコラーゲン-HAの複合素材が、HA溶液にハイドロキシ ルアパタイト粒子を添加し水に懸濁したコラーゲン線維と混和して調製された。ハイドロ キシルアパタイト90%、コラーゲン9.2%、HA 0.8%(w/v)の組成からな る最終製品は生体適合性で機械的強度があり、骨欠損の充填物として使用された。

#### [0053]

多重で規則的に並んだカルボキシル酸を持つものがある。これらには、全グリコサミノ グリカン、ペクチン、アルギン酸、カルボキシメチルセルロース (CMC)、ポリアクリ ル酸があげられる。これらのポリマーとHAをブレンドし、以下に記載する架橋化学を施 すと複雑で新次元の、化学修飾によりHAを組み込んだハイドロゲルが得られる。

アルギン酸のゲル形成の特性(金属キレート形成による)はHAとブレンドしたときの ハイドロゲルの形成を促進した。このようにして、アルギン酸HAゲルはアルギン酸-H A混合物にカルシウムイオンを拡散させて調製された。アルギン酸:HAの比が1:1の ゲルは充分な機械的特性を示した。この組成物は生体適合性ポリマーのキャリヤーとして 、また滑液中で安定なため関節外科手術に適用される。

# [0054]

機械的強度を最適にし、薬剤のデリバリーや生体での安定性に最適な条件を得るために種々のHA含有共重合体が調製されてきた。例えば、ポリL-リジン(PLL)を主鎖としてDNAとの結合部を持ち、細胞特異的リガンドを持つHA鎖を側鎖とした櫛状の高分子両性電解質共重合体が、肝臓の洞様内皮細胞を標的に調製された。HAの還元端とPLLの $\epsilon$ -アミノグループを、シアノボロハイドライドナトリウムを用いる還元アミノ化反応により共有結合し櫛状共重合体(PLL-graft HA)を得た。19 このポリカチオン性のPLL骨格はHA鎖が存在してもポリアニオン性のDNAに選択的に結合した。さらにPLL-graft-HA-DNA複合体は疎水性PLL-DNAがフリーの水和したHAにその外側を取り囲まれた多層構造を形成しているのかもしれない。フリーHA鎖との複合体の形成は、複合体を標的細胞に向わせるのに必須と思われた。

#### [0055]

上述したように、本発明は、整形、形成外科、脳外科あるいは口腔外科における骨の欠損部を対象として、その欠損部を人工骨として患者に合わせオーダーメード成形する方法に関するものである。

工業用にモデル作成や金型作成に用いられている3次元積層造形法において、材料をヒトの骨、軟骨成分を基本成分として用いる。

主に水に不溶性成分を粉体層として積層させ、水溶性成分をインクジェットとして積層粉体表面に印刷する。

粉体層に水や生体成分と反応して固化する燐酸カルシウム等の無機成分と他の骨成分を 用いる。インクジェットの水溶液相には骨由来の可溶性成分を溶解させて、粉体層上に噴 射積層して3次元成形すると生体骨に類似の性質と成分を持つ、移植可能な人工骨を成形 することができる。

# [0056]

なお、本発明は、上述した実施形態に限定されず、本発明の要旨を逸脱しない範囲で種々に変更することができることは勿論である。

#### 【図面の簡単な説明】

#### [0057]

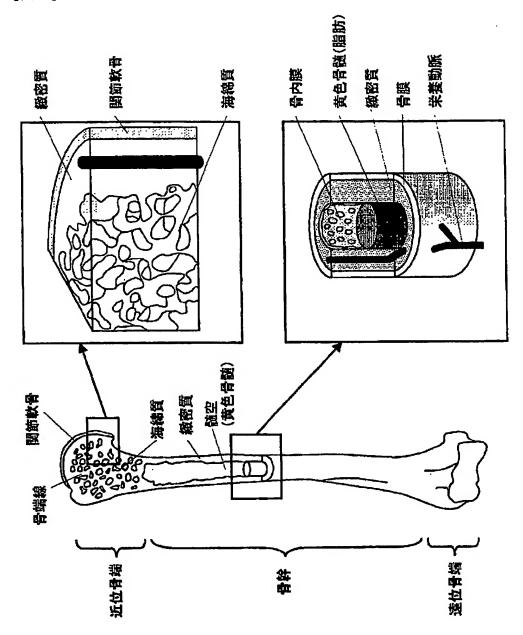
- 【図1】骨の構造を示す模式図である。
- 【図2】骨の断面構造を示す図である。
- 【図3】本発明の人工骨成形方法によるデータの流れを示す図である。
- 【図4】本発明の人工骨成形方法による粉末積層工程を示す図である。
- 【図5】骨の構造に適合するインクジェットヘッドの構成図である。

# 【符号の説明】

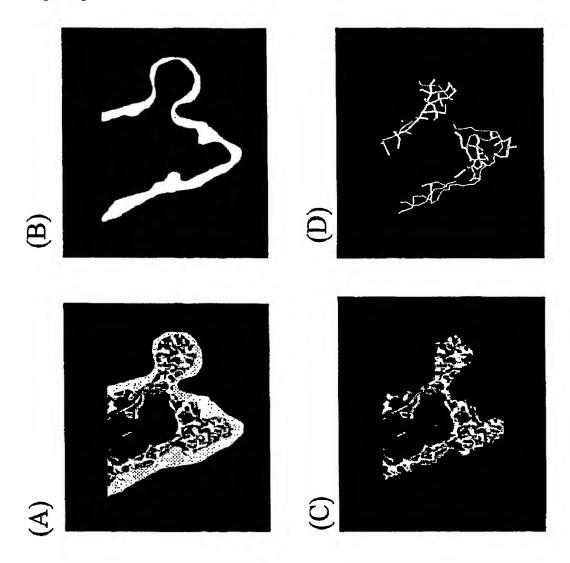
## [0058]

- 2 2次元データ(CTデータ)、3 STLファイル、
- 4 組織別データ、6 粉末層、6 a 噴射部分(硬化部分)、
- 7 水溶液、8 インクジェットヘッド、9 人工骨、
- 10 2次元データ作成ステップ、20 組織別データ処理ステップ、
- 30 人工骨成形ステップ、32 粉末層形成ステップ、
- 34 部分硬化ステップ、36 人工骨成形ステップ

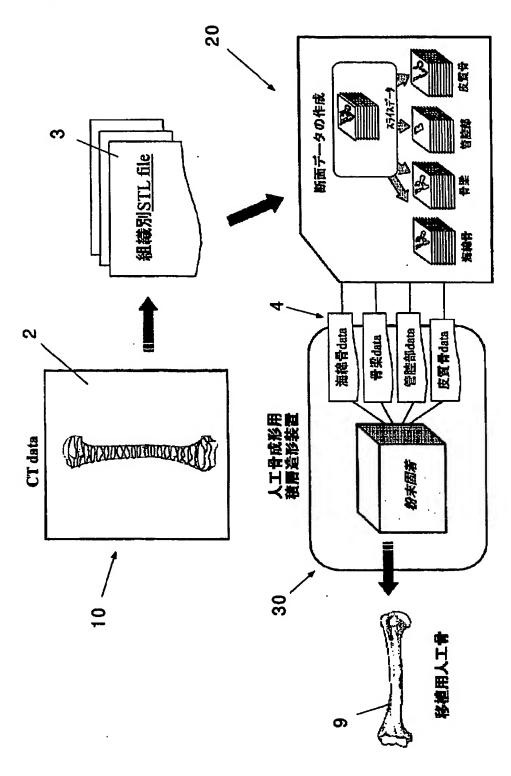
【曹類名】図面 【図1】



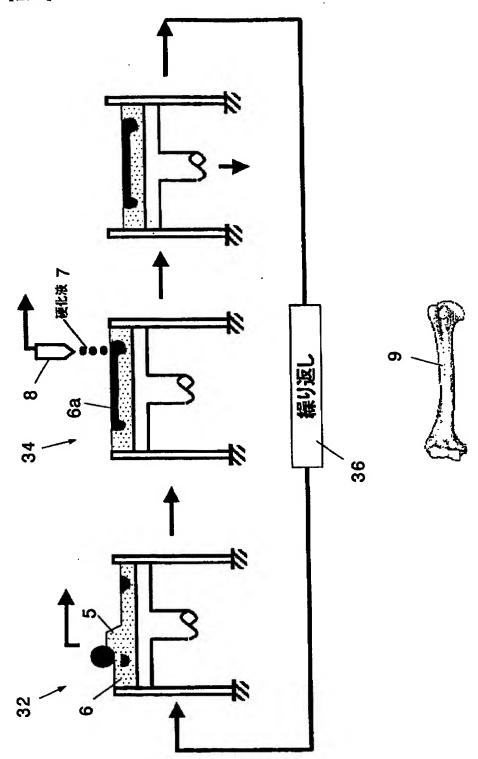




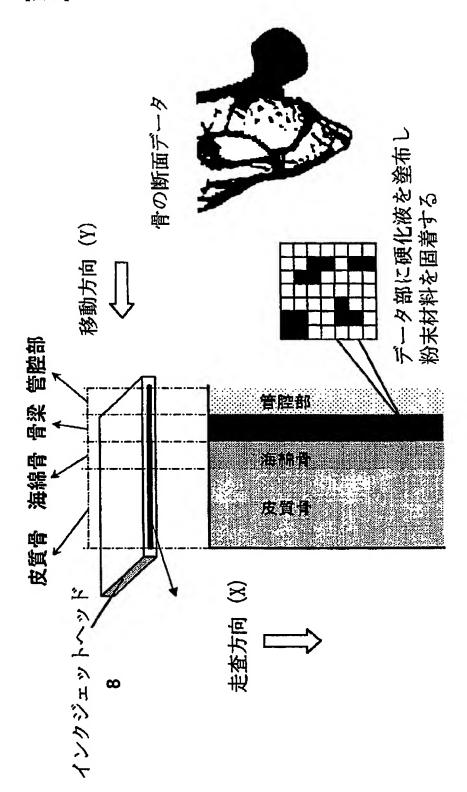








【図5】



# 【書類名】要約書

【要約】

【課題】 対象とする骨と同一形状を有し、かつ生体骨に類似の性質と成分を有し、骨置 換術において移植可能な人工骨を成形することができる粉末積層法による人工骨成形方法 を提供する。

【解決手段】 a) 生体適合性を有しかつ水和反応で硬化する粉末骨材5を平面状の粉末層6に形成する粉末層形成ステップ32と、b) 粉末層の一部に生体適合性を有する水溶液7を噴射し、噴射部分6aを水和反応で硬化させる部分硬化ステップ34と、c) a) とb) のステップを繰り返して積層し、硬化部分6aが連結した所望の3次元構造の人工骨9を成形する人工骨成形ステップ36とを有する。

【選択図】 図4

ページ: 1/E

【書類名】 出願人名義変更届(一般承継)

 【提出日】
 平成15年12月 1日

 【あて先】
 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】 特願2003-284055

【承継人】

【識別番号】 503359821

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 【氏名又は名称】 独立行政法人理化学研究所

【承継人代理人】

【識別番号】 100075812

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉武 賢次

【提出物件の目録】

【物件名】 権利の承継を証明する書面 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 登記簿謄本 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 委任状 1

【物件名】

委任状



委 任 状



私は、

識別番号 100075812 弁理士 吉 武 賢 次 氏を代理人と定めて下記事項を委任する。

95414

- 1. 別紙目録に記載の特許出願に関する出願人名義変更届をする件
- 2. 上記各項の手続を処理するため復代理人を選任及び解任する件

以上

平成ノケ年ノノ月ノタ日

住所又は居所 埼玉県和光市広沢2番1 氏名又は名称 独立行政法人 理化学研究所 代 表 者 理事長 野 依 良 治門 こうご

# 目録(1)

```
1.
   特顧昭63-235737
                          51.
                             特顯平07-327372
2.
   特願平05-044143
                          52.
                              特願平08-000652
3.
   特願平05-127257
                          53.
                              特願平08-026368
4.
   特願平05-127258
                          54.
                              特顯平08-030850
5.
   特顧平05-213675
                          55.
                              特願平08-041279
6.
   特願平05-306164
                          56.
                              特願平08-045903
7.
   特願平05-328611
                          57.
                              特顯平08-051604
8.
   特願平05-336746
                          58.
                              特顧平08-065715
9.
   特願平06-035100
                              特願平08-070071
                          59.
10.
   特願平06-061792
                              特願平08-105667
                          60.
11.
   特願平06-061793
                          61.
                              特願平08-107784
12.
   特願平06-069150
                          62.
                              特願平08-116473
13.
   特願平06-097098
                          63.
                              特願平08-123475
14.
   特顧平06-111624
                          64.
                              特願平08-127005
15.
   特顯平06-121100
                          65.
                              特願平08-131746
16.
   特願平06-145908
                          66.
                              特願平08-132846
17.
   特顯平06-158670
                          67.
                              特顯平08-132854
18.
   特願平06-158671
                          68.
                              特願平08-142676
19.
   特願平06-165751
                              特願平08-158078
                          69.
20.
   特願平06-165752
                          70.
                              特願平08-167401
21.
   特顯平06-181857
                          71.
                              特願平08-196331
22.
                              特願平08-197050
   特願平06-235742
                          72.
23.
   特顧平06-238603
                          73.
                              特願平08-197051
24.
   特願平06-244764
                          74.
                              特顯平08-211946
25.
   特願平06-248486
                          75.
                              特願平08-216506
26.
   特願平06-252942
                          76.
                              特顧平08-216508
27.
   特願平06-268723
                          77.
                              特願平08-222352
28.
   特顧平06-293933
                          78.
                              特願平08-231066
29.
   特願平06-301372
                          79.
                              特願平08-233442
30.
   特願平06-323795
                              特願平08-236685
                          80.
31.
                          81.
   特願平06-324490
                              特顯平08-251410
32.
   特願平06-507966(7飛2002-12420)82.
                              特顯平08-262051
33.
   特顧平07-007185
                          83.
                              特願平08-302896
34.
   特顯平07-069255
                          84.
                              特願平08-308335
35:
   特願平07-082880
                          85.
                              特顯平08-308336
36.
   特願平07-083142
                          86.
                              特願平08-311467
37.
   特願平07-117933
                          87.
                              特願平08-315093
38.
   特願平07-133487
                              特顧平08-317622
                          88.
39.
   特願平07-205141
                          89.
                              特願平08-320241
40.
   特願平07-214659
                          90.
                              特願平08-506395
41.
   特顯平07-217276
                          91.
                              特願平09-002285
42.
   特願平07-236185
                          92.
                              特願平0.9-010602
43.
   特願平07-240684
                          93.
                              特願平09-019968
44.
   特願平07-249244
                          94.
                              特顯平09-019969
45.
   特顯平07-259922
                          95.
                              特顧平09-019971
46.
   特顯平07-282716
                          98.
                              特願平09-024890
47.
   特願平07-302793
                          97.
                              特願平09-028982
48.
   特願平07-306004
                          98.
                              特願平09-046824
49.
   特願平07-311711
                          99.
                              特顯平09-049254
50.
   特願平07-311715
                          100.
                              特願平09-053478
```

# 目録(2)

101.	特願平09-054595	151. 特願平10-045434
102.	特顯平09-056654	152. 特願平10-049499
103.	特願平09-057342	153. 特願平10-049867
104.	特願平09-058774	154. 特願平10-051489
105.	特願平09-067611	155. 特願平10-051490
106.	特願平09-074394	156. 特願平10-051491
107.	特願平09-080480	157. 特願平10-051492
108.	特願平09-082965	158. 特願平10-051493
109.	特願平09-091523	159. 特願平10-060740
110.	特願平09-091591	160. 特願平10-060741
111.	特願平09-091694	161. 特願平10-061896
112.	特願平09-096968	162. 特願平10-076139
113.	特願平09-099061	163. 特願平10-085207
114.	特願平09-099109	164. 特願平10-085208
115.	特願平09-104093	165. 特願平10-103083
116.	特願平09-119730	166. 特願平10-103115
117.	特願平09-129068	167. 特顯平10-103671
118.	特願平09-134525	168. 特願平10-104093
119.	特願平09-147964	169. 特願平10-113493
120.	特願平09-155364	170. 特顯平10-116378
121.	特願平09-159963	171. 特願平10-121456
122.	特願平09-163630	172. 特願平10-127520
123.	特願平09-163631	173. 特願平10-136198
124.	特願平09-171924	174. 特願平10-149603
125.	特願平09-175896	175. 特願平10-150494
126.	特願平09-180423	176. 特願平10-151245
127.	特願平09-189436	177. 特願平10-155838
128.	特願平09-198201	178. 特願平10-155841
129.	特願平09-208866	179. 特願平10-156104
130.	特願平09-221067	180. 特願平10-156108 181. 特願平10-198313
131.	特願平09-228345 特願平09-230870	182. 特願平10-198313
132. 133.	特願平09-253740	183. 特願平10-217132
134.	特顯平09-256795	184. 特願平10-217180
135.	特願平09-271782	185. 特願平10-222837
136.	特願平09-291995	186. 特願平10-227939
137.	特願平09-297084	187. 特顯平10-229591
138.	特願平09-307627	188. 特願平10-232520
139.	特願平09-308597	189. 特顯平10-232590
140.	特願平09-309848	190. 特願平10-236009
	特願平09-327140	191. 特願平10-237485
142.	特願平09-327609	192. 特願平10-238144
143.	特願平09-328742	193. 特顯平10-245293
144.	特願平09-360327	194. 特顯平10-250598
145.	特願平10-002030	195. 特願平10-250611
146.	特願平10-010471	196. 特願平10-252128
147.	特願平10-014152	197. 特願平10-260347
148.	特願平10-015690	198. 特願平10-260416
149.	特願平10-024892	199. 特願平10-268791
150.	特願平10-043335	200. 特願平10-269859

# 目録(3)

201.	特顧平10-272529	251. 特願平11-135137
202.	特願平10-280351	252. 特願平11-135482
203.	特願平10-308533	253. 特願平11-143429
204.	特願平10-309765	254. 特願平11-144005
205.	特願平10-311673	255. 特願平11-147097
206.	特願平10-311674	256. 特顯平11-151099
207.	特願平10-311675	257. 特願平11-166247
208.	特願平10-314856	258. 特顯平11-173839
209.	特願平10-315751	259. 特願平11-179278
210.	特願平10-338896	260. 特願平11-186052
211.	特願平10-338897	261. 特願平11-193235
212.	特願平10-338898	262. 特願平11-224269
213.	特願平10-338899	263. 特顯平11-225060
214.	特願平10-352428	264. 特願平11-225832
215.	特顧平10-354665	265. 特願平11-225839
216.	特願平10-363297	266. 特願平11-228176
217.	特願平10-363329	267. 特願平11-234800
218.	特願平10-506788	268. 特願平11-240325
219.	特願平10-532832	269. 特願平11-240910
220.	特願平10-535583	270. 特願平11-241737
221.	特願平11-008183	271. 特顧平11-242438
222.	特願平11-013380	272. 特顯平11-242490
223.	特願平11-015176	273. 特顧平11-253851
224.	特願平11-031724	274. 特願平11-260947
225.	特願平11-035776 ·	275. 特願平11-277759
226.	特顯平11-046372	276. 特願平11-278976
227.	特願平11-055835	277. 特願平11-279324
228.	特顧平11-055867	278. 特願平11-281632
229.	特顧平11-055930	279. 特願平11-303976
230.	特顧平11-056957	280. 特願平11-309616
231.	特願平11-057381	281. 特願平11-315036
232.	特願平11-057749	282. 特願平11-321282
233.	特願平11-058103	283. 特願平11-336079
234.	特願平11-061079	284. 特願平11-346467
235.	特願平11-081080	285. 特顯平11-354563
236.	特願平11-064193	286. 特願平11-360274
237.	特願平11-084372	287. 特顯平11-365899
238.	特願平11-064506	288. 特顧平11-373483
239. 240.	特願平11-065136 特顧平11-074385	289. 特願平11-510791
240. 241.		290. 特願平11-515324
	14001 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	291. 特願2000-001783
242.	特願平11-090383	292. 特願 2 0 0 0 - 0 0 5 2 2 1
243.	特願平11-091875	293. 特願2000-009363
244.	特願平11-103231	294. 特顧2000-010516
245.	特願平11-104509	295. 特額2000-011147
246.	特願平11-106920	296. 特願2000-011623
247.	特願平11-124187	297. 特願 2 0 0 0 - 0 1 6 5 1 8
248.	特願平11-130771	298. 特願 2 0 0 0 - 0 1 6 6 2 2
249.	特願平11-130814	299. 特願2000-017112
250.	特顯平11-130815	300. 特顧2000-018612

# 目録(4)

301.	特願2000-019195	351. 特願2000-141763
302.	特願2000-019528	352. 特願2000-148843
303.	特願2000-020067	353. 特願2000-152455
304.	特願2000-030321	354. 特願2000-152469
305.	特願2000-034109	355. 特顧2000-154484
306.	特願2000-039082	356. 特顧2000-161895
307.	特願2000-040355	357. 特願2000-163122
308.	特願2000-041927	358. 特願2000-164584
309.	特願2000-041929	359. 特願2000-179723
310.	特願2000-045318	360. 特願2000-181281
311.	特願2000-045855	361. 特願2000-184259
312.	特願2000-051488	362. 特願2000-184295
313.	特願2000-051650	363. 特顧2000-191007
314.	特願2000-052040	364. 特顧2000-191007
315.	特願2000-053707	365. 特願2000-192332
316.	特願2000-054949	366. 特願2000-192332
317.	特顧2000-056093	367. 特願2000-195384
318.	<b>特顧2000-056879</b>	368. 特願2000-196991
319.	特願2000-057564	369. 特願2000-197022
320.	特顧2000-057585	370. 特願2000-197022
321.	特顧2000-057566	371. 特願2000-216457
322.	特顧2000-058133	372. 特願2000-223714
323.	特顧2000-058282	373. 特願2000-224970
324.	特顧2000-062316	374. 特願2000-225486
325.	特願2000-064142	375. 特顧2000-225864
326.	特願2000-064209	376. 特顧2000-225978
327.	特顧2000-071119	377. 特額2000-226361
328.	特顧2000-076122	378. 特願2000-229191
329.	特願2000-085874	379. 特願2000-230551
330.	特願2000-089078	380. 特顧2000-237165
331.	特顧2000-092693	381. 特願2000-237166
332.	待顧2000-100395	382. 特願2000-237533
333.	特顧2000-105139	383. 特願2000-246309
334.	特顧2000-105917	384. 特願2000-248331
335.	特顧2000-107160	385. 特顯2000-249232
336.	特顧2000-108409	386. 特願2000-256149
337.	特願2000-109638	387. 特顯2000-257080
338.	特顧2000-109954	388. 特顯2000-257083
339.	特願2000-118361	389. 特願2000-260030
340.	特願2000-120874	390. 特顧2000-261233
341.	特願2000-123634	391. 特顧2000-264743
342.	特願2000-128431	392. 特顯2000-265344
343.	特願2000-131049	393. 特願2000-278502
344.	特願2000-131050	394. 特願2000-279557
345.	特顧2000-131745	395. 特願2000-292422
346.	特顧2000-134427	396. 特願2000-292832
347.	特願2000-136551	397. 特顧2000-299812
348.	特願2000-136572	398. 特願2000-307464
349.	特願2000-138977	399. 特願2000-308248
350.	特願2000-141566	400. 特願2000-309581

į

# 目録(5)

401.	<b>株競り000 010 FF F</b>	451 ME 0001 051405
	特願2000-319775	451. 特願 2 0 0 1 - 0 7 1 4 3 5
402.	特願2000-322056	452. 特願2001-072650
403.	特願2000-333311	453. 特顧2001-072668
404.	特願2000-334686	454. 特顧2001-072963
405.	特願2000-334969	455. 特願2001-073028
406.	特願2000-343912	456. 特願2001-074964
407.	特願2000-347398	457. 特願2001-074965
408.	特願2000-347865	458. 特顧2001-077257
409.	特願2000-358121	459. 特顧2001-078671
410.	特願2000-368566	460. 特願2001-084173
411.	特願2000-374626	461. 特願2001-089541
412.	特願2000-375090	462. 特願2001-091911
413.	特額2000-378421	463. 特願2001-092337
414.	特顧2000-378942	464. 特願2001-116171
415.	特願2000-378950	465. 特願2001-124294
416.	特願2000-384771	466. 特願2001-124452
417.	特願2000-387016	467. 特顧2001-127575
418.	特願2000-394815	468. 特願2001-127576
419.	特願2000-396445	469. 特顧2001-135357
420.	特願2000-399940	470. 特願2001-137087
421.	特願2000-400336	471. 特願2001-138103
422.	特願2000-401110	472. 特願2001-142583
423.	特願2000-401245	473. 特願2001-147081
424.	特願2000-401258	474. 特願2001-152364
425.	特願2000-503838	475. 特願2001-152379
426.	特願2000-571733	476. 特願2001-163447
427.	特願2000-571943	477. 特願2001-155572
428.	特願2000-602588	478. 特願2001-163740
429.	特顯2000-602900	479. 特願2001-164819
430.	特顧2000-618709	480. 特願2001-164997
431.	特額2001-003476	481. 特顧2001-165133
432.	特顧2001-005615	482. 特顧2001-167910
433.	特願2001-007979	483. 特願2001-168784
434.	特願2001-016626	484. 特顧2001-171705
435.	特顧2001-025030	485. 特願2001-173331
436.	特願2001-037141	486. 特顧2001-174421
437.	特願2001-037147	487. 特願2001-174553
438.	特願2001-042501	488. 特願2001-175898
439.	特顧2001-044933	489. 特願2001-178169
440.	特願2001-047762	490. 特顧2001-179858
441.		491. 特顧2001-180552
442.	特願2001-053550	492. 特顧2001-180554
443.	特願2001-054717	493. 特願2001-187735
444.	特願2001-059115	494. 特願2001-197185
445.	特願2001-059892	495. 特顧2001-197188
446.	特願2001-060848	496. 特願2001-197897
447.	特願2001-062703	497. 特顧2001-200854
448.	特願2001-062703	
449.	特願2001-065799	498. 特願2001-202971 499. 特願2001-203089
450.	特願2001-068285	500. 特願2001-206505

# 目録(6)

501.	特顯2001-206522	551. 特顧2001-325367
502.	特願2001-206523	552. 特願2001-326872
503.	特願2001-209305	553. 特願2001-327853
504.	特願2001-212947	554. 特願2001-329023
505.	特願2001-216505	555. 特顧2001-332168
506.	特願2001-220219	556. 特願2001-337467
507.	特願2001-226176	557. 特願2001-339396
508.	特願2001-228287	558. 特願2001-339593
509.	特願2001-228374	559. 特願2001-346035
510.	特顧2001-235412	560. 特願2001-347316
511.	特願2001-235747	561. 特顧2001-347637
512.	特願2001-238951	562. 特顧2001-349614
513.	特願2001-241023	563. 特顧2001-351730
514.	特顧2001-243930	564. 特願2001-352189
515.	特願2001-246642	565. 特願2001-353038
516.	特願2001-249976	566. 特顧2001-358446
517.	特願2001-254377	567. 特顧2001-358544
518.	特願2001-254378	568. 特願2001-359710
519.	特願2001-255589	569. 特願2001-374928
520.	特願2001-256576	570. 特顧2001-374928
521.	特願2001-257188	
522.	特願2001-261158	571. 特願2001-378757 572. 特願2001-380473
523.	特願2001-266004	573. 特顯2001—380473
524.	特顯2001-266069	574. 特願2001-382537
525.	特願2001-266454	575. 特顧2001-382599
526.	特願2001-267194	576. 特顧2001-385258
527.	特顧2001-267379	577. 特願2001-385512
528.	特願2001-267863	578. 特顧2001—385512
529.	<b>特願2001-272977</b>	579. 特顯2001-385538
530.	特願2001-273964	580. 特顯2001-388116
531.	特顧2001-276053	581. 特願2001-390122
532.	特願2001-279406	582. 特顧2001-392087
533.	特願2001-280319	583. 特顧2001-392088
534.	特願2001-285145	584. 特顧2001-395196
535.	特顧2001-291059	585. 特顧2001-396120
536.	特顧2001-292223	586. 特顧2001-397762
537.	特願2001-292224	587. 特願2001-397998
538.	特顧2001-293000	588. 特願2001-401139
539.	特願2001-293054	589. 特顧2001-515803
540.	特願2001-293936	590. 特期2001-523852
541.	特顧2001-294013	591. 特顧2001-557672
542.	特顧2001-298140	592. 特顧2002-000993
543.	特顧2001-298402	593. 特願2002-005746
544.	特願2001-307340	594. 特顧 2 0 0 2 - 0 1 0 3 4 4
545.	特願2001-309501	595. 特顧2002-011558
546.	特願2001-309508	596. 特額2002-019752
547.	特願2001-309984	597. 特顧2002-020329
548.	特願2001-310554	598. 特顧2002-022499
549.	特顧2001-313430	599. 特願2002-028046
550.	特願2001-319360	600. 特顧2002-028109
	11	2001 13 WART O O T - O T O T O A

# 目録(7)

601.	特願2002-040151	651. 特顧2002-162157
602.	特顧2002-042829	652. 特願2002-162211
603.	特願2002-044340	653. 特顧2002-162365
604.	特顧2002-044640	654. 特顧2002-167759
605.	特顧2002-046188	655. 特願2002-170068
606.	特願2002-047799	656. 特願2002-170902
607.	特願2002-053190	657. 特願2002-176435
608.	特願2002-053575	658. 特願2002-176583
609.	特顧2002-055272	659. 特顧2002-183722
610.	特願2002-057253	660. 特願2002-185966
611.	特願2002-057565	661. 特願2002-187362
612.	特願2002-057935	662. 特願2002-187957
613.	特願2002-057963	663. 特顧2002-188281
614.	特願2002-066249	664. 特願2002-189265
615.	特願2002-070624	665. 特顧2002-194627
616.	特顧2002-070987	666. 特願2002-197812
617.	特願2002-071924	667. 特願2002-201443
618.	特願2002-074902	668. 特願2002-201575
619.	特顧2002-078164	669. 特願2002-202118
820.	特願2002-081467	670. 特願2002-205814
621.	特願2002-081502	671. 特願2002-205825
622.	特顯2002-083081	672. 特顧2002-217714
623.	特顧2002-084139	673. 特顧2002-221188
624.	特願2002-085017	674. 特願2002-225469
625.	特願2002-087342	675. 特願2002-225724
626.	特顯2002-094681	676. 特顧2002-226859
627.	特顯2002-095132	677. 特願2002-227286
628.	特願2002-095389	678. 特願2002-229686
629.	特願2002-100431	679. 特願2002-230562
630.	特願2002-106561	680. 特顯2002-235294
631.	特願2002-119320	681. 特願2002-235737
632.	特願2002-120371	682. 特顧2002-236838
633.	特願2002-123347	683. 特顧2002-237058
634.	特願2002-128854	684. 特願2002-237092
635. 636.	特願2002-133717	685. 特顧2002-248946
637.	特願2002-133749 特願2002-134313	686. 特額2002-253322
638.	特願2002—134313 特願2002—141187	687. 特願2002-253689
639.	特願2002-141187	688. 特願2002-253697
640.	特願2002-141436	689. 特願2002-254096 690. 特顯2002-257924
641.	特願2002-142260	
642.	特願2002-149471	691. 特顯2002-260788
643.	特願2002-149951 特願2002-150541	692. 特顯2002-261499
644.	特願2002-150541 特願2002-154688	693. 特顯2002-264969 694. 特顯2002-267114
645.	特願2002-154695	
646.	特願2002-154823	
647.	特願2002—154523	
648.	特顧2002-158352	
649.	特願2002—160352 特願2002—160277	698. 特願2002-271473 699. 特願2002-273996
650.	特願2002-160277	
000.	148X 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	700. 特願2002-274469

# 目録(8)

701.	特願2002-276051	77 C C	M
702.		751.	特願2003-012738
	特願2002-282746	752.	特顯2003-012774
703.	特願2002-286487	753.	符願2003-015968
704.	特願2002-289209	754.	特願2003-016044
705.	特顧2002-295332	755.	特願2003-018940
706.	特願2002-296911	756.	特顧2003-017397
707.	特願2002-299429	757.	特顧2003-021499
708.	特願2002-301875	758.	特願2003-024347
709.	特願2002-303838	759.	特願2003-024620
710.	特願2002-312131	760.	特顧2003-025277
711.	特願2002-320102	761.	特顧2003-027647
712.	特顧2002-320704	762.	特顧2003-027648
713.	特顧2002-325909	763.	
714.	特願2002-325920	764.	特顧2003-031882
715.	特願2002-332232	765.	特顯2003-032932
716.	特願2002-339344		特顯2003-038206
717.	特願2002-339394	766.	特願2003-040642
718.	特願2002-339392	767.	特願2003-043961
719.		768.	特願2003-050153
720.	特願2002-339551	769.	特顯2003-050446
	特願2002-341195	770.	特顧2003-052520
721.	特願2002-343807	771.	特顧2003-052602
722.	特願2002-344279	772.	特願2003-052613
723.	特顧2002-345597	773.	特願2003-052877
724.	特顯2002-347401	774.	特願2003-053023
725.	特願2002-348760	775.	特願2003-054182
726.	特願2002-349042	776.	特顧2003-054798
727.	特願2002-354594	777.	特顧2003-054799
728.	特願2002-357768	778.	特顧2003-054846
729.	特願2002-357900	779.	特願2003-054847
730.	特願2002-358019	780.	特願2003-054848
731.	特願2002-358967	781.	特願2003-054849
732.	特顯2002-360972	782.	特願2003-055452
733.	特願2002-360975	783.	特願2003-056628
734.	特願2002-368112	784.	特願2003-061426
735.	特顧2002-376555	785.	特願2003-063532
736.	<b>特願2002-376774</b>	786.	特願2003-065013
737.	特願2002-376831	787.	特期2003-071028
738.	特願2002-379214	788.	特顯2003-072979
739.	特願2002-380624	789.	特願2003-074168
740.	特願2002-381888	790.	特願20.03-076107
741.	特願2002-382170	791.	特願2003-078999
742.	特願2002-383870	792.	特顧2003-079598
743.	特願2002-521844	793.	特願2003-079613
744.	特願2002-532458	794.	
745.	特顧2002-548584	795.	特顯2003-082466
746.	特顧2002-548185		特顯2003-083318
747.		798.	特願2003-083433
	特願2002-570743	797.	特顧2003-083480
748.	特願2003-003450	798.	特願2003-085193
749.	特願2003-012550	799.	特願2003-089026
750.	特願2003-012694	800.	特願2003-090331

# 目録(9)

961	<b>桂野2000.001440</b>	054 44-50000 10-10-
801.	特願2003-091446	851. 特願2003-127135
802.	特願2003-092854	852. 特願2003-127150
803.	特願2003-093642	853. 特願2003-128818
804.	特願2003-094272	854. 特願2003-128897
805.	特顯2003-094719	855. 特願2003-129347
806.	特願2003-095770	856. 特願2003-131313
807.	特願2003-095884	857. 特願2003-132280
808.	特願2003-095885	858. 特願2003-132605
809.	特願2003-095886	859. 特願2003-132806
810.	特願2003-095904	860. 特願2003-135591
811.	特願2003-097283	861. 特顧2003-136445
812.	特願2003-097327	862. 特願2003-139397
813.	特願2003-101917	863. 特願2003-140684
814.	特願2003-104928	864. 特顧2003-142303
815.	特顧2003-105362	865. 特願2003-142303
816.	特願 2 0 0 3 - 1 0 7 2 6 7	866. 特願2003-145932
817.	特願2003-107268	
818.	特願2003-107208	
819.	特願2003-107885	868. 特願2003-147820
820.	特願2003-107883	869. 特願2003-150690
821.	特願2003-105373	870. 特願2003-153014
822.	特願2003-115793	871. 特願2003-153015
823.	特願2003-113793	872. 特顧2003-153016
824.	特願2003-115847	873. 特顯2003-153985
825.	特願 2 0 0 3 — 1 1 6 2 3 2	874. 特顯2003-154009
826.		875. 特顧2003-154841
	特願2003-116895	876. 特額2003-155397
827.	特願2003-118161	877. 特願2003-155407
828.	特願2003-118186	878. 特願2003-158017
829. 830.	特願2003-119749	879. 特願2003-161005
831.	特願 2 0 0 3 - 1 1 9 9 3 0	880. 特願2003-164126
	特願2003-120934	881. 特顧2003-170051
832.	特願 2 0 0 3 - 1 2 1 2 3 3	882. 特顧2003-170324
833.	特願2003-121261	883. 特願2003-170325
834.	特願2003-121273	884. 特願2003-170326
835.	特願2003-121780	885. 特顧2003-170327
836.	特願2003-122245	886. 特願2003-170328
837.	特願2003-123984	887. 特顧2003-170329
838.	特願2003-124654	888. 特願2003-170330
839.	特願2003-124655	889. 特顧2003-170573
840.	特願2003-124826	890. 特顧2003-171576
841.	特願2003-124829	891. 特顧2003-171619
842.	特願2003-124833	892. 特顧2003-172898
843.	特顧2003-124835	893. 特願2003-175819
844.	特願2003-125388	894. 特顧2003-177298
845.	特願2003-125403	895. 特願2003-180198
846.	特願2003-125405	896. 特願2003-182958
847.	特顧2003-127090	897. 特顧2003-192763
848.	特願2003-127093	898. 特顧2003-192775
849.	特願2003-127109	899. 特願2003-194837
850.	特願2003-127130	900. 特願2003-197229

# 目録(10)

901.	特顧2003-198340
902.	<b>特願2003-204075</b>
903.	特願2003-205349
904.	特願2003-205710
905.	特願2003-206546
906.	特願2003-207698
907.	特願2003-207771
908.	特願2003-207772
909.	特願2003-2017-12
910.	
911.	特願2003-271473 特願2003-272421
912.	
913.	特願2003-275055
914.	特願2003-277958
915.	特願2003-279130
916.	特願2003-283972
917.	特願2003-284055
918.	特願2003-286640
919.	特顯2003-289138
920.	特願2003-293912
921.	特願2003-296474
922.	特願2003-298558
923.	特願2003-299424
924.	特願2003-303979
925.	特願2003-304452
926.	特願2003-304453
927.	特願2003-305689
928.	特顧2003-305844
929.	特願2003-306137
930.	特願2003-307564
931.	特願2003-313014
932.	特顧2003-315355
933.	特願2003-318801
934.	特願2003-321497
935.	特顧2003-322948
936.	特顧2003-324974
937.	特願2003-326510
938.	特願2003ー327645
939.	特願2003-327907
940.	特顯2003-328600
941.	特願2003-328840
942.	特願2003-330418
943.	特願2003-330569
944.	特願2003-331848
945.	
946.	特願2003-333798
947.	特顧2003-333932
948.	特顧2003-334036
949.	特顧2003-334083
950.	特願2003-336365
	14.00 00000

951. 特願2003-338191 952. 特願2003-339542 953. 特願2003-340181 954. 特願2003-342519

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2003-284055

受付番号 20308550910

書類名 出願人名義変更届 (一般承継)

担当官 小松 清 1905

作成日 平成16年 3月26日

<認定情報・付加情報>

【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状 (代理権を証明する書面) 1

ページ: 1/E

出願人履歴情報

識別番号

[000006792]

1. 変更年月日 [変更理由] 住 所

1990年 8月28日

理由] 新規登録 E 所 埼玉県和

埼玉県和光市広沢2番1号

氏 名 理化学研究所

出願人履歴情報

識別番号

[301032160]

1. 変更年月日

2001年 4月 3日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都渋谷区渋谷3-18-4 渋谷3丁目ビル7F

氏 名 株式会社ネクスト

出願人履歷情報

識別番号

[503359821]

1. 変更年月日 [変更理由]

き (更理由) 住 所 氏 名 2003年10月 1日 新規登録

埼玉県和光市広沢2番1号 独立行政法人理化学研究所

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS	
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
FADED TEXT OR DRAWING	
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	
Потиев	

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.